

要 望 書

道路の質を高め、地域の安全・安心、地域経済の振興を図るため、道路利用者の意見を十分反映しつつ、道路整備を計画的かつ着実に推進するとともに、今ある道路をもっと賢く使って、現道の課題を効率的に克服するよう、全国道路利用者会議の総意として次の事項を強く要望する。

- 一、東日本大震災からの復興加速と事前防災・減災対策
- 一、高規格幹線道路等の未整備区間の解消
- 一、道路インフラの老朽化対策
- 一、人流・物流の円滑化のための渋滞対策

一、通学路等の交通安全対策

一、「スマートIC」や「道の駅」の整備、「無電柱化」の推進

老朽化対策に必要な予算を確保した上で、長期安定的に道路整備が進められるよう、平成二十七年度道路関係予算は、「新しい日本のための優先課題推進枠」を含め、所要額を確保すること。

平成二十六年十月二十三日

全国道路利用者会議

第六十四回全国大会